

第8回 教育研究コロキウム

過去のコロキウムの内容が分かるHPのアドレス

http://www.metro-citac.jp/community/colloq_lecture/

平成25年12月18日、荒川キャンパスにて
社会で活躍されている高専 08・06 の方々を講師にお招きして

1. 就職先をどうやって決めるべきか
 2. 高専生からの大学生活、社会人 1年目までに学んだこと
 3. 私たちに求められること
- について、講演をしていただきました。

1. 講師：伊藤元章氏（花王株式会社主任研究員・航空高専 08）
2. 講師：佐藤和紀氏（住友化学株式会社 08）
3. 講師：田中知雄氏（株式会社川島製作所・星技高専 06）

学生・保護者合わせて 50 人以上の参加者があり、講演後、参加者にアンケートを書いていただきました。その一部の、質問と回答を掲載します。なお、この回のコロキウムでご講演された 08・06 の方々、特にご回答を記された佐藤和紀氏には深甚なる感謝の意を表します。ありがとうございました。

Q：大学のシステムがよく分からないので不安です。

A：私も大学編入を目指す前は、大学のシステムについてほとんど把握していませんでした。志望校が決まったら、パンフレットを読んだりする機会も多くなりますので、少しずつ分かるようになると思います。

Q：航空科を卒業しても、航空機関係の職に就いていないようなのですが・・・

A：質問者様のご指摘、非常に心に残りました。自分の専攻と同じ分野の職業に就いて力を発揮できるのはすばらしいことですが「専攻と同じ分野の道を歩むしかない」ということはないはずです。もし、進路に悩まれた際は、私の様な進路選択も一つの例として参考にして頂けると幸いです。

Q：やりたいことを見付けるには、何をすればいいのでしょうか？

A：意識的にやりたいことを探すのは、新しいことと感じます。まずは日々の勉強や部活動、趣味に精一杯取り組みたいのではないのでしょうか？その中で自然とやりたいことが浮かんでくるのだと個人的には考えています。

Q：いろいろな会社の情報などはどうやって集めたらいいですか？

A：一番簡単に取り組み始めることは、まず自身の所属する学科の就職実績をチェックすることです。その他、インターネットにも就活生向けのサイトがあり、会社の情報を見ることが出来ます。また、出版物であれば「会社四季報」も参考になると思います。

Q：工業系の学生は、大卒よりも大学院卒のほうが有利だと聞きますが、その差は？

A：大卒と大学院卒の就職では、働き始める年齢が大学院卒の方が2歳高くなります。これは定年まで働く期間が2年短いということの意味します。その反面、大学院卒は大卒に比べて初任給が高く設定されている企業が多いようです。収入、昇進、様々な視点がありますが、どちらが有利かというのを判断するのは難しいと考えています。ただし、研究職に就きたいという希望をお持ちであれば、大学院卒のほうがその可能性は高まると思います。

Q：高専から就職するのと大学に行ってから就職するのでは、違いは給料だけなのでしょうか？

A：同じ職種に従事するのであれば、高専卒の方が経験を多く積めるメリットはあると思います。私自身、年齢の近い高専卒の方と関わる機会がありますが、多くの経験、知識を積まれている印象があります。

Q：人生において、まだ挫折を経験していません。そんな私は企業に必要とされないのでしょうか？

A：現時点で挫折の経験がなくても、そこまで気になさることはないと考えます。壁にぶつかったとしても、自分に足りなかったものを自覚して努力するようにすれば、必ず乗り越えられると信じて私も頑張っています。